

『KEIO SFC JOURNAL』 投稿論文等 執筆要領

1 原稿の形態

以下、a) b) c) d)のいずれかでご執筆ください。

- a) 研究論文（実証的または理論的研究の成果として、オリジナリティを有するもの）
- b) 研究ノート（研究の中間報告または予察的な研究報告）
- c) 書評論文（いくつかの文献に基づいて過去の経緯、文献間の比較、評価などを総合的に論じ、著者のオリジナルな考えや見方を提示する）
- d) 書評・学会動向（文献の批判や紹介について、学会動向は、研究展望について解説したもの）

2 原稿の枚数

原稿は、A4判（一段組）で作成し、文字数および行数は34文字×30行（1頁 1020文字）で設定してください。

文字数は原則として、

- ・研究論文：20000字以内（20ページ以内）
- ・研究ノート：12000字以内（12ページ以内）
- ・書評論文：9000字以内（9ページ以内）
- ・書評・学会動向：5500字以内（6ページ以内）を基準とします。

なお、タイトルから参考文献、および図表まで全てページ数に含まれます。

3 基本構成

原稿は、A4判（一段組）で次の順に作成してください。

- ・タイトル（和文および英文）本文が英文以外のときはその言語
- ・著者名、所属名、職位（和文および英文）
- ・アブストラクト（本文の前に2言語掲載します）
和文と英文で執筆の場合：和文250字以内と英文120語以内の2種類を掲載
その他の言語で執筆した場合：和文250字以内と論文使用言語120語以内の2種類を掲載
- ・キーワード 「キーワード」は後々の検索機能作成などのために、前もって集めておくものです。本誌に掲載されますので、本文の言語と同じ言語で5個以下をご用意ください。
- ・本文
- ・注
- ・参考文献

なお、別添の用紙「KEIO SFC JOURNAL 記載事項記入用紙」にも必要事項をご記入の上、必ず原稿とともにお送りください。

※記載事項用紙→ダウンロードできます。

<http://gakkai.sfc.keio.ac.jp/journal/form.html>

4 原稿の提出方式

電子的な原稿とそのハードコピー、記載事項記入用紙を湘南藤沢学会事務局へご提出ください。

- ・電子版提出先：
E-Mail：gakkai@sfc.keio.ac.jp（湘南藤沢学会事務局）宛に
「原稿(MS-Word)」と「記載事項記入用紙」を上記アドレスまで送付してください。
- ・ハードコピー提出先：
大学院棟1F事務局、湘南藤沢学会事務局までご提出ください。
ハードコピーは5部ご提出ください。（サイズはA4判、うち4部は著者名、所属名、職位を伏せた原稿をご用意ください。）

5 レイアウト等

レイアウトは、本要領に従ってください。

(1) マージン等

上下：各25mm、左右：各25mm

(2) フォント等

フォントは、原則として、以下の通りとします。

- ・ タイトル：和文は明朝体 14pt / 英文は Times New Roman 12pt
- ・ 著者名、所属名、職位：和文は明朝体 12pt / 英文は Times New Roman 12pt
- ・ アブストラクト：和文は明朝体 8pt / 英文は Times New Roman 8.5pt
- ・ キーワード：和文は明朝体 8pt / 英文は Times New Roman 8.5pt
- ・ 本文：和文は明朝体 9pt / 英文は Times New Roman 9.5pt、Century Old 9pt
- ・ 見出し：原則としてゴシック体 10.5pt
- ・ 注/参考文献：和文は明朝体 8pt / 英文は Times New Roman 8.5pt

6 文中の表記

句読点は、日本語は原則として「、」「。」を使用し、数学記号が多い論文および外国語は「,」「.」を使用してください。

新字、新カナを使用してください。また、ヨコ組みですので、句読点、カッコ、コロンなどはヨコ組の表記になります。

7 用字用語、表記の統一

KEIO SFC JOURNAL では、原則として、用字用語の統一は行いませんので、各自で原稿中の統一をはかって下さい。

1) 日本人以外の人名表記

人名は、以下の方式で表記します。

例)

カタカナ (原語表記*) J. ピアジェ (J. Piaget) *表記できる場合
漢字表記 毛沢東

学術上、論文の展開上重要と思われる人名は、原則としてカタカナと原語での表記となりますが、すでに一般的となっている人名、あるいは論文の展開上特に原語表記をする必要がない人名については、併記の必要はありません。

2) 西暦・和暦、数詞

半角アラビア数字を使用してください。

3) 注の書き方

注番号を付け、本文の最後に通し番号で、記述します。

4) 参考文献の表記方法

①和書、洋書とも以下の順番で掲載いたしますので、必要項目を順番どおりに並べ入稿してください。

【和書： 五十音順】

著者名 『書名』(論文の場合は「 」) 版数 巻数 出版社名
刊行年 頁数

【洋書： アルファベット順】

著者名、 書名 (イタリック体、<論文の場合は、論文名はイタリック体にせず“ ”、雑誌名をイタリック体に>), 版数, 巻数, (刊行地, 出版社名, 刊行年) 頁数

②引用文献のページ数の表記方法は、(f) は使用せず、全て (p) で表記してください。

例) 123 ページから 124 ページ引用した場合

○「pp. 123-124.」 ※「p. 123f」の表記は避けてください。

5) 原稿中の写真・イラスト・表について (イラストソフトは Adobe 社 Illustrator、表作成ソフトは Microsoft Excel がそれぞれ望ましい。)

採用時には以下の形式でご用意下さい。

① 写真 (ラスター形式のグラフィックス) :

デジタルカメラで撮影したものであれば、解像度350 dpi以上 (2,000×2,000ピクセル以上) のオリジナル写真データを標準的な画像フォーマット (JPEG) のファイルとして、またアナログ写真で撮影されたものであれば、紙焼きの形でご用意下さい。

② イラスト (ベクター形式のグラフィックス) :

イラストを作画したオリジナルのCGソフト (Adobe Illustratorを含む) から直接EPS形式に変換したファイルをご用意下さい。

③ 表組み: スキャン画像ではなく、作表した際に使用したソフト (Microsoft Excel等) のファイル形式でご用意下さい。